



各位

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社
 代表者 代表取締役社長 渡辺 裕明
 (コード番号 2268)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 兼 経営企画室長 門田 浩
 (TEL 03-3449-0331)

平成25年12月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成25年2月6日付当社「平成24年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました平成25年12月期(平成25年1月1日～平成25年12月31日)の通期業績予想を、最近の業績動向を踏まえ、以下のとおり修正いたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,700	3,000	3,070	1,780	184.72
今回修正予想(B)	20,700	2,080	2,175	1,255	130.24
増減額(B-A)	△1,000	△920	△895	△525	
増減率(%)	△4.6	△30.7	△29.2	△29.5	
(ご参考)前期実績 (平成24年12月期)	20,783	2,771	2,867	1,578	163.81

修正の理由

売上については、今年は当社創立40周年にあたり、40周年記念キャンペーンや新商品など様々なことに挑戦し、広告宣伝を強化した効果により、第2四半期までは計画及び前年を上回りました。しかし第3四半期の「真夏の雪だるま大作戦」(6月29日～7月30日)、「チャレンジ・ザ・トリプル」(8月1日～8月30日)、9月連休の「ダブルコーン・ダブルカップ31%OFF」(9月14日～9月23日)などの盛夏期のキャンペーン実施時期を例年と変えたことが消費者に浸透せず、更にゲリラ豪雨や台風による悪天候要因も加わり計画を下回りました。第4四半期に入り、更に「ワンダフル・ハロウィン」(9月27日～10月31日)も計画を下回る結果となり、通期売上高は当初予想を大きく下回ると見込まれます。また、売上原価面では、国内乳原料価格上昇および円安の影響で輸入原材料価格が大きく上昇し、第3四半期以降の売上原価率が急激に上がり、利益を圧迫いたしました。なお、販売費・一般管理費は管理徹底により計画は下回る予測ですが、売上の減少と売上原価上昇の影響を吸収することができず、通期の営業利益・経常利益および当期純利益とも1.の表に記載のとおり、当初予想よりも大きく下回ると見込んでおります。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以上